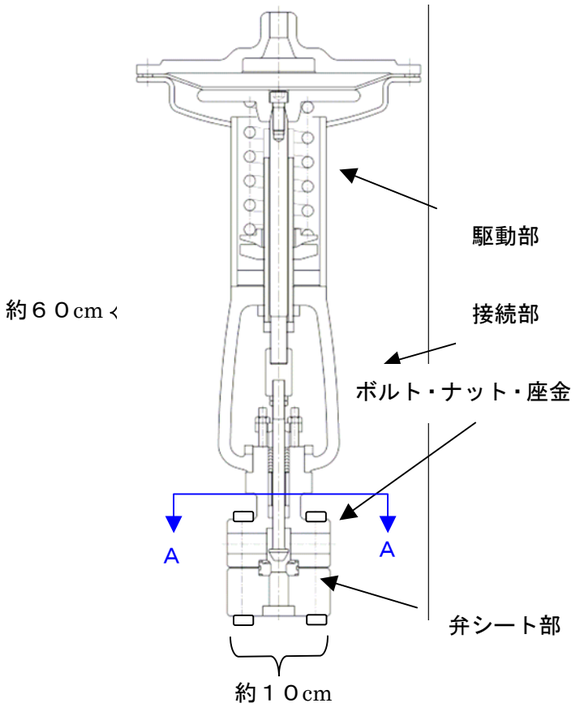
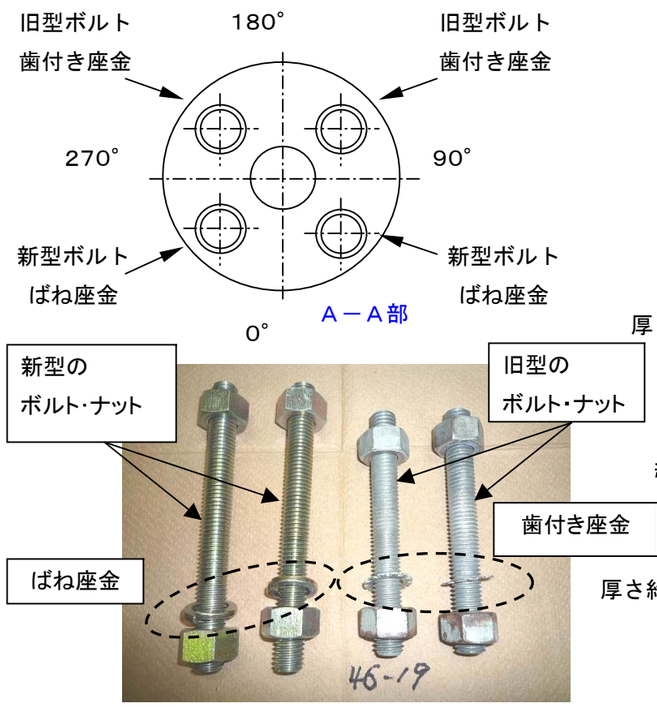
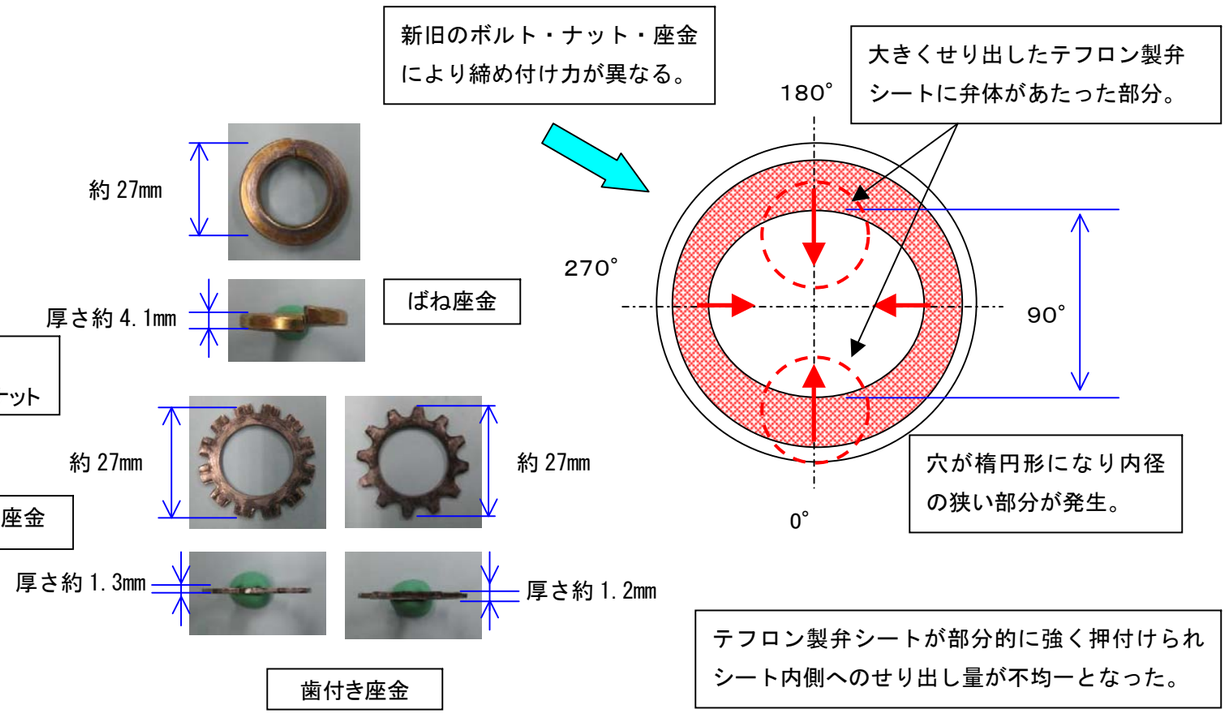


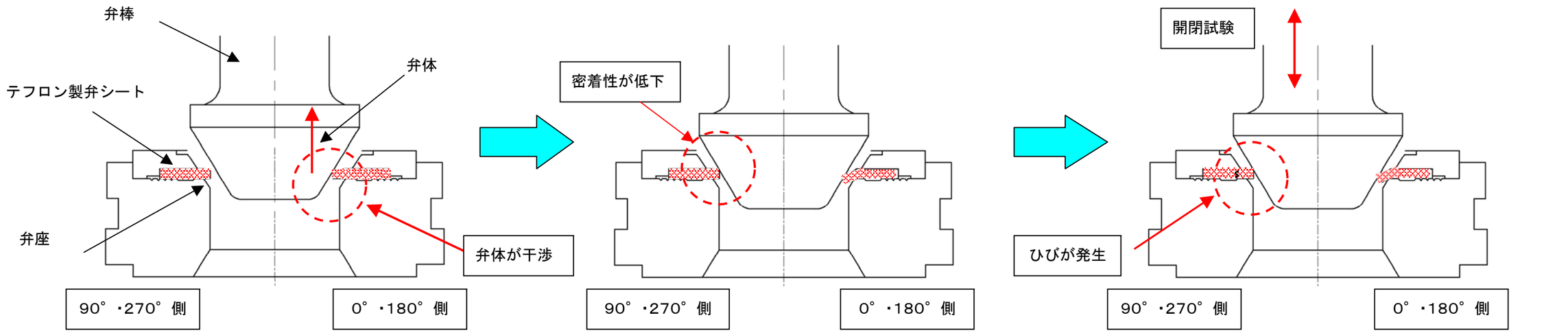
制御棒を動かす系統の弁(126弁)



当該弁の新旧のボルト、ナット、座金の使用状況



当該弁のテフロン製弁シート形状の推定図



・当該シートが大きくせり出した内径の狭い部分に弁体が干渉。
・そのため、弁棒の長さ調節時の弁体着座位置が通常より高い位置になった。

・弁棒の長さ調整を行ったものの、弁体の着座位置が通常より高い位置にあったため、弁体と弁座の密着性が低下。

・開閉試験等により当該シートの段差部において、ひびが発生。
・動作試験、水張り時もしくは水圧制御ユニット復旧時の水圧により当該シートが欠損し、弁シート部に隙間が生じて漏えいが発生。

弁シート部漏えいのメカニズム

制御棒を動かす系統の弁（126 弁）が漏えいに至った推定原因